

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：数学、物理学、地球科学】

大 学 名	九州大学	整理番号	G - 1
拠点のプログラム名称	機能数理学の構築と展開		
中核となる専攻等名	数理学府数理学専攻		
事業推進担当者	(リダー) 中尾 充宏 外19名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>数学の研究は常に他の学問領域との関わりの上に発展してきたが、特に近年では、急速に進歩した計算機の高度利用による斬新な発想のもとで、かつては予想もつかなかった変容を遂げつつある。このような状況の中で、本専攻は、計算数理学、統計数理学、離散数理学の分野において、特色ある研究と教育の実績を有している。本プログラムではこれらの伝統と基盤のもとに、他の自然科学、社会科学あるいは情報科学等における複雑現象解明の上で機能性の高い数理学(「機能数理学」と呼ぶ)を機軸として、その研究を格段に推進するとともに、学際性・国際性にも優れた教育基盤を確立し、21世紀における社会的要請に答えるべく拠点形成をめざすものである。このことによって、伝統的数学の骨格をなす代数、幾何、解析の基幹数理学各分野も、一層豊かな内容を新たに展開でき、これまで以上に諸科学発展の重要な担い手となることが期待される。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>拠点形成に対する大学の支援体制がよく検討されている。機能数理学という新しい構想は高く評価でき、計算数理、統計数理および離散数理の間の連繫を明確にするとともに、他分野との連繫を推進することによって新しい学問領域が創成されることが期待できる。</p>			